



学校だより 第3号

令和5年4月24日(月)
発行者：新宿区立
落合中学校長

新年度がスタートして2週間余…新型コロナウイルス感染症も1年前に比べると落ち着いた状況にあり、全校朝礼等も「放送朝礼」から体育館での「対面朝礼」に戻っています。生徒の方は、まだまだマスク着用の生徒が多い状況ですが、元気な学校生活をスタートさせており、その爽やかな挨拶と笑顔に元気をもらい、毎日を過ごしています。また、先週お知らせいたしました通り、新しい副校長も着任、1年生の仮入部期間も始まり、令和5年度が本格的に動き出しました。

今回の学校だよりは、年度当初にあたり、令和5年度・学校経営計画（抜粋）をお知らせいたします。少し硬い内容となりますがご容赦ください。

令和5年度 学校経営計画

【落合中学校・教育目標】

時代の変化に対応できる調和と統一のとれた人格の完成をめざし、集団生活を通して心身の健康を図り、友情を培い、生きる力をはぐくみ、地域と共に学び、社会に貢献できる人を育成する。

○自ら学ぶ ○思いやる ○やり通す

【令和5年度 学校経営計画 グランドデザイン】

『笑顔あふれる落合中学校』を創る — 生徒の主体的活動による学校生活の充実 —

この3年間、新型コロナウイルス感染症のため、平素の学校生活や部活動、宿泊行事や運動会等の行事の中止や規模の縮小など、教育活動全体が大きな影響を受け、我慢の時を過ごしてきました。

残念ながら、現在も収束には至りませんが、社会的全体は緩和の方向にあり、学校の教育活動も転換期を迎えています。生徒の学校生活は、何よりも「健康と安全」が最優先であると同時に、生徒の心身の成長を促し、それを支え、生徒が自立的に将来を切り開く力〔生きる力〕の豊かな育成

は、「学びの場」である学校としての責務です。今年度は「教育活動の維持」から『新しい展開（発展）』の年と、一歩進める年度にしたいと思っています。

前述のグランドデザインは、本校に関わる全ての方が、共通・恒久の願い（想い）であると考え、本校に関わる皆さんが、

- 生徒 落合中学校で生活できて良かった
- 保護者 落合中学校に通わせて良かった
- 地域 落合中学校は地域の誇り
- 教職員 落合中学校に勤務できて良かった

という理念を表現しており、これを達成することは、本校の「教育目標の実現」と考えています。

このグランドデザインを旗印に、今年度は『生徒の主体的な活動』を中心として、本校教職員力を合わせ、生徒・保護者・地域とともに、『輝く未来』に向けた着実な一歩を踏み出す年にしたいと思っています。

目指す生徒像

生徒一人一人の輝く未来を実現するための生きる力
徳 ・ 知 ・ 体
をバランスよく有する生徒

【徳】「豊かな心」

- 自他の生命と人権を尊重できる生徒
- 基本的生活習慣を身に付けた生徒
(あいさつ、言葉遣い、身だしなみ)
- 善悪の判断ができ、規範意識が高い生徒
- 他者への思いやりと感謝の気持ちをもてる生徒
- 地域の一員という意識のある生徒

【知】「確かな学力」

- 基礎的・基本的な知識・技能を習得している生徒
- 思考力・判断力・表現力等を身に付け、
その力を使え表現できる生徒
- 自分に自信をもち、
目標の達成に向け努力できる生徒
- 主体的に学習に取り組む生徒

【体】「健やかな心身」

- すべての活動の基盤として、
たくましく生きるための心身を有する生徒
- 自他の心身の健康と安全を考え、
それを高めることができる生徒
- 実践的な社会性の身に付いた生徒

目指す教職員像

- 生徒一人一人を大切にし、
生徒の成長に喜びを感じる教職員
- 教育への高い意欲をもち、
教職員としての基礎基本を身に付け、
その向上に努める教職員
- 主体的かつ適切な判断ができ、
組織の一員として、
先を見通した行動ができる教職員
- 学校の教育力向上を図るための
カリキュラム・マネジメントを
実践できる教職員
- 危機管理意識の高い教職員
- 様々な人間関係を大切にし、
お互いに高め合える（OJT）教職員
- 服務に厳正な教職員

※カリキュラム・マネジメント…

- 学校の教育活動の質の向上を図るために、3つの視点
- ①目標の実現に向け、教科等横断的に組み立て取り組む
 - ②取組状況の評価とその改善を図る
 - ③実施に向けた人的・物的な体制の確保
を通して組織的・計画的に教育活動を展開する手法

目指す学校像

生徒・保護者・地域から信頼され、
地域に誇れる学校

目標達成に向けた 令和5年度の指針

- (1) 「豊かな心」の育成
 - 生命尊重、人権尊重の教育の充実
 - 思いやりの心や社会性の育成
 - 柱1** 人権に関わる指導・対応 及び
いじめ防止の指導の徹底

柱2 思いやりの心や感謝の気持ち、
社会性を育成する指導の充実

柱3 道徳教育の充実

柱4 暴力根絶・暴力行為ゼロの指導の徹底

(2) 「確かな学力」の育成

—学習指導要領の具現化とGIGAスクール構想—

- 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- 知識・技能を活用して課題を解決するために
必要な思考力・判断力・表現力等の育成
- 主体的に学習に取り組む態度

柱1 生徒一人一人の学力の向上

柱2 主体的・対話的で深い学び

の実現にむけた授業改善

柱3 学習意欲の向上と学習習慣の確立

(3) 「健やかな心身」の育成

- 体力の向上と心の充実
- 実践的な行動のできる社会性の育成

柱1 基礎体力の向上と部活動の充実

柱2 心と身体のバランスを重視した

食育と健康教育の充実

柱3 社会性の向上

(4) 保護者・地域と連携した教育の充実【協働】

- 地域の教育力の活用を図るとともに、
地域を支える中学生の育成

柱1 地域の教育力の活用

柱2 「開かれた学校づくり」から

「開かれた教育課程」へ

今年度の教育課程編成の主なポイント

(1) 教育活動の再構築

- 生徒への指導・支援の充実
各学期の締めくくりと長期休業前の指導・支援の時間の確保 → 1・2学期の所見なし
三者面談の充実
- 部活動 部活動ガイドライン及び今後の地域
移行を踏まえた運営

(2) 基礎学力の充実

- A Iドリルの活用 → 月～水 朝学習に活用

(3) 学校の決まり等の見直し

- 生徒の安全確保 → 胸章の廃止
体育着のネームなし
- 年間を通して見直しを進めていく